

科目名	学生生活入門Ⅱ	科目分類	□専門科目群 ■総合科目群		
			法律学科	■必修 □選択	
			国際学科	■必修 □選択	
英文表記	Introduction to University Life Ⅱ	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年		
		開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中		
ふりがな	ほうがくぶ せんにんきょういん	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	法学部専任教員	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	主体的な学びの姿勢の育成、基礎的スタディスキルの修得、生活指導ならびにキャリア・サポート				
到達目標	1. 大学生として必要な主体的な学びの姿勢を身につけることができる。 2. 大学における学修のための基礎的なスタディスキルをしっかりと身につけることができる。 3. 明確な目標の実現に向けて、情熱を持ち続けながら取り組むことができるようになる。				
授業概要	大学生らしく学ぶためには、はじめに「主体的な学びの姿勢」を身につけることが重要です。そのためにも、スタディスキルの基礎をしっかりと身につける必要があります。また、体験学修などを通して、社会人基礎力としてのコミュニケーション能力や教養を高めることも大切です。この授業では、大学生活を円滑に有意義に過ごすために、これらを総合的に学ぶことができます。				
授業計画					
第1回	オリエンテーション・キャリア教育				
第2回	テーマ学修の発表に向けて・個人面談				
第3回	パワーポイント作成の技術				
第4回	プレゼンテーションの基礎 伝わる話し方とは				
第5回	プレゼンテーションの練習				
第6回	プレゼンテーションの実践				
第7回	総合学習Ⅰ				
第8回	論証型レポートの書き方				
第9回	文献・資料の引用方法と研究倫理				
第10回	法学の基礎				
第11回	論証型レポートの仮提出と中間報告				
第12回	総合学習Ⅱ				
第13回	論証型レポートの最終提出に向けて				
第14回	キャリアデザイン				
第15回	後期の反省・個人面談				
第16回	後期定期試験				

授業時間外の学習	<p>[予習] 授業終了時に次回のキーワードを紹介しますので、参考文献やWEBサイトなどを活用し予習をしてください。(90分程度)</p> <p>[復習] ノートや配布資料を確認し、参考文献やWEBサイトなどを活用し復習をしてください。(90分程度)</p> <p>[その他] 日常的に新聞を読み、社会の出来事に関心を持って生活してください。(30分程度)</p>
履修条件 受講のルール	<p>法学部1年生の必修科目です。</p> <p>大学生らしい整容と主体的な学びの姿勢が求められます。</p>
テキスト	ポータルサイトで適宜資料を配布します。(特定のテキストは使用しません)
参考文献・資料	適宜配布(ポータルサイト含む)します。または授業時に紹介します。
成績評価の方法	<p>下記評価項目を基にして総合的に判断します。</p> <p>①定期試験(50%) ②課題の提出と発表(30%) ③主体的学びの姿勢(20%)</p> <p>※出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、期末試験を受けることができません。</p>
オフィスアワー	<ul style="list-style-type: none"> ・木村 澄：火曜日 13時00分～14時30分 / 木曜日 14時40分～16時10分 ・橋元 志保：火曜日 13時00分～14時30分 / 木曜日 13時00分～14時30分 ・川口 誠：月曜日 13時00分～14時30分 / 水曜日 13時00分～14時30分 ・鬼塚 隆政：授業時以外いつでも可 ・岡崎 頌平：金曜日 13時00分～16時10分 ・井上 寛：月曜日 9時00分～10時30分 / 木曜日 10時40分～12時10分 <p>※これ以外の時間は事前に予約してください。</p>
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	<p>学生生活入門での学びは、すべての学修の基盤となります。ここで一生懸命学ぶことにより、大学4年間で充実したものとなるはずです。決意と情熱をもって取り組んでください。</p>